



—湾岸・アラビア半島地域ニュース—

UAE : フジャイラ・パイプライン・プロジェクト

(5月6日付英字紙ビジネス24/7)

6日付当地英字紙ビジネス24/7は、アブダビ国営石油会社（ADNOC）及び国際石油投資会社（IPIC）が進めるフジャイラ・パイプライン・プロジェクト計画について報じている。概要は以下のとおり。

1. 完成すれば UAE の全原油輸出量の約 60% をホルムズ海峡を経ずにオマーン湾に面したフジャイラ港から直接積み出すことが可能となる、フジャイラ・パイプライン・プロジェクトについて、ブラウバーク同プロジェクト責任者が述べたところによると、プロジェクトは、市況が過熱していたために資材調達に困難があったが、当初予定より 2 年遅れて 11 年 8 月に完成する見込みである。また、同 1 月には試運転のために最初のタンカーへの積み出しが始まる。
2. パイプラインは、アブダビ首長国の原油集積地ハブシャンからフジャイラ港までの 320 km を結び、当初 150 万 B/D の送油能力（180B/D まで拡大することが可能）となる。プロジェクトは、フジャイラにおける 1200 万バレル分の原油貯蔵施設と輸出用積み出し施設の建設を含む。
3. ホルムズ海峡は、全世界の海上貿易原油量の約 40% が通過する海峡で、イランは核開発問題を理由に自国が攻撃された場合、同ルートを封鎖すると威嚇している。